

博 物 館

第1節 概 要

1 運営の概要

福島県立博物館は、調査研究・企画展・教育普及事業を中心に内容の充実を図っている。昭和63年8月にはオープン以来延入館者が50万人に達した。

今年度の博物館活動の概要は、次のとおりである。

2 運営協議会

ア 委 員

学校教育	木幡 春夫	県小学校長会代表
	加藤 孝雄	県中学校長会代表
	折笠 常弘	県高等学校長協会代表
社会教育	野地 克彦	公民館連絡協議会長
学識経験者	高田 兼芳	県議会議員
	岡田 茂弘	国立歴史民俗博物館教授
	高瀬喜左衛門	県立会津短期大学学長
	中川 幸意	会津史談会長

イ 会 議

平成元年2月10日 第2会議室

- ・報告 昭和63年度博物館事業の実施状況について
- ・協議 平成元年度の企画展について

第2節 調査研究事業（テーマ研究）

1 縄文土器の地域性

ア 発掘調査 田島町糸沢上ノ台遺跡 10月18日～11月19日

イ 出土品整理 10月～3月

2 近世の流通路（廻米を中心として）

ア 越後街道・八十里越関係補充調査 西会津町・新潟県下田村・村松町 4月22日～12月16日

イ 幕領塙領関係補充調査 棚倉町・鮫川村 4月21・22日

ウ 報告書作成編集会議 3月4日

エ 研究報告書完成 3月30日

3 町の歴史と民俗

ア 会津若松市調査 6月30日～7月3日 11月3～6日
須賀川市調査 9月1日～4日 9月22日～25日

イ 報 告 書 平成元年3月31日

4 出土鉄製品の構造技法調査

ア 直刀の構造技法調査

㊦ 月ノ輪古墳出土頭椎大刀X線透過撮影による調査

- ㊥ 高田遺跡1号墳出土大刀X線透過撮影による調査
- ㊦ 三ノ輪古墳群出土大刀等X線透過撮影による調査
- ㊧ 大塚山古墳南棺出土大刀等X線透過撮影による調査

第3節 収集整理事業

1 収集展示委員会

館の収蔵資料・展示の方法・企画展の計画他の案件について審議のため、委員会を1回開催し、案件の承認・決定をみた。

ア 収集展示委員会委員

氏 名	勤 務 先 等	備 考
岡田 茂弘	国立歴史民俗博物館教授	委員長
岩崎 敏夫	東北学院大学文学部講師	副委員長
上原 昭一	東北大学文学部教授	委員
梅宮 茂	福島県古孝学会会長	〃
大石 直正	東北学院大学文学部教授	〃
竹川佳寿子	県立医科大学教授	〃
小林 清治	福島大学教育学部教授	〃
鈴木 敬治	福島大学教育学部教授	〃
平川 南	国立歴史民俗博物館助教授	〃
菅田 宏	県文化センター歴史資料課長	〃
目黒 吉明	県文化センター遺跡調査課長	〃
鷲塚 泰光	東京国立博物館企画課長	〃

イ 審 議 経 過

㊦ 第1回収集展示委員会 昭和63年10月14日 第2会議室

- ・今年度の事業の状況について
- ・昭和64年度企画展について

2 資料調査員会議

博物館資料の収集等に関する県内の詳細な情報を得るため、17名の調査員を委嘱している。

ア 第1回資料調査員会議 昭和63年6月24日 第2会議室

- ・昭和63年度資料所在調査の進め方について
- ・昭和63年度調査希望資料について

イ 第2回資料調査員会議 平成元年2月22日 第2会議室

- ・昭和63年度資料所在調査について
- ・平成元年度資料所在調査の進め方について